

1. 件名：OECD/NEA CSNI WGRISK への対応方針に関する面談

2. 日時：令和5年2月1日（水）10：00～10：30

3. 場所：原子力規制庁 16 階 E 会議室（オンライン開催）

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループシビアアクシデント研究部門

濱口主任技術研究調査官、後藤技術研究調査官

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター 副所長

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 技術グループ 執行役員

5. 要旨

原子力規制庁では、経済協力開発機構原子力機関原子力施設安全委員会（OECD/NEA CSNI）のリスク評価ワーキンググループ（WGRISK）の活動の一環として、PRA に係る開発状況等を整理している。本ワーキンググループの年次会合が3月8日から開催されることから、日本における対応方針について、事業者等と打合せを行った。日本におけるPRAの開発状況については、原子力規制庁、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）及び産業界においてそれぞれ整理することとした。

6. 配布資料

なし